

HONOKA

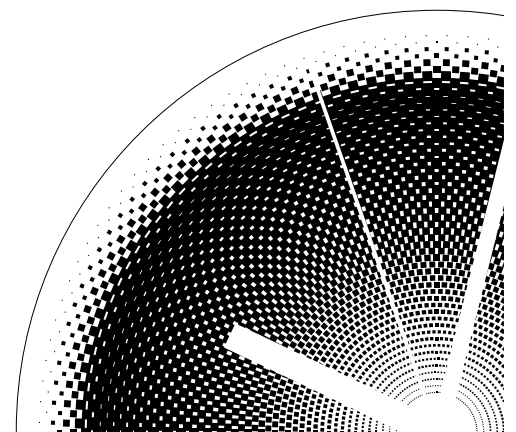
ほのか タカタレムノス 2008

テラダデザインが手掛けた住宅「所沢ストマック」のためにデザインされた時計です。

鏡面加工された文字盤に針と風防のグラフィックパターンが写り込みます。

時間の流れという人によってかわる感覚的で曖昧なイメージを鏡が映し出す虚像の曖昧な存在で表現しています。

This wall clock has been designed especially for the private residence "Tokorozawa Stomach" designed by Terada Design. The graphical pattern reflected on the mirror coated dial and hands represents the vagueness in the conceptual passage of time.



TERADADESIGN  ARCHITECTS